

「南砺市と避難協定」

南砺市と避難協定

ビレッジハウス

不動産賃貸のビレッジハウス・マネジメント（東京都港区）は、南砺市と同市の福野北部自主防災会と災害時の避難に関する協定を結んだ。管理する賃貸住宅「ビレッジハウスしばたや」（同市柴田屋）を、地震や台風など災害時の一時避難施設として住民に開放する。

ビレッジハウスしばたやは、築30年余りの旧雇用促進団地を活用した賃貸住宅。鉄筋コンクリート造で5階建ての1号棟と2号棟がある。2018年から同社が管理・運営を担う。

協定では、各棟中央部縦階段の2〜5階部分を避難スペースとし、住民を受け入れる。

射水市内の管理物件「ビレッジハウス片口」でも昨年、市と同様の協定を結んだ。今回が県内2例目で、全国4例目。同社は「今後も地域の皆様の安全に貢献したい」としている。